

平成28年度 財政状況資料集

総括表（市町村）

都道府県名	徳島県		市町村類型	I-1		指定団体等の指定状況		区分		平成28年度(千円)		平成27年度(千円)		区分		平成28年度(千円・%)		平成27年度(千円・%)																																																																																																																																																																																																																																			
						財政健全化等	×	歳入総額	23,809,613	23,018,856	実質収支比率	4.7	5.6																																																																																																																																																																																																																																								
市町村名	美馬市		地方交付税種地	1-1		財源超過	×	歳出総額	23,055,982	22,221,931	経常収支比率	90.4	86.8																																																																																																																																																																																																																																								
人口	27年国調(人)	30,501	産業構造(※5)		中部	×	歳入歳出差引	753,631	796,925	(※1)	(94.3)	(91.6)																																																																																																																																																																																																																																									
	22年国調(人)	32,484			近畿	×	翌年度に繰越すべき財源	174,840	97,942	標準財政規模	12,274,540	12,458,950																																																																																																																																																																																																																																									
住民基本台帳人口(※7)	増減率(%)	-6.1	第1次	27年国調	22年国調	低開発	×	実質収支	578,791	698,983	財政力指数	0.30	0.30																																																																																																																																																																																																																																								
	29.01.01(人)	30,390		うち日本人(人)	30,040	1,253	1,423	指数表選定	○	単年度収支	-120,192	261,827	公債費負担比率	22.8	20.4																																																																																																																																																																																																																																						
	28.01.01(人)	30,860	うち日本人(人)	30,549	9.7	10.7	過疎	○	積立金	3,387	284,698	健全化判断比率																																																																																																																																																																																																																																									
	増減率(%)	-1.5	第2次	うち日本人(人)	30,549	3,736	3,852	山振	○	繰上償還金	-	-	実質赤字比率	-	-																																																																																																																																																																																																																																						
	うち日本人(%)	-1.7	第3次	増減率(%)	-1.7	7,943	8,020	低開発	○	積立金取崩し額	-	-	連結実質赤字比率	-	-																																																																																																																																																																																																																																						
面積(km ²)	367.14				61.4	60.3	指選定	○	実質単年度収支	-116,805	546,525	実質公債費比率	9.2	8.5																																																																																																																																																																																																																																							
人口密度(人/km ²)	83											将来負担比率	61.0	48.3																																																																																																																																																																																																																																							
世帯数(世帯)	11,440																																																																																																																																																																																																																																																				
職員状況																																																																																																																																																																																																																																																					
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	一般職員等(※6)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	28,847,220	27,794,163	うち公的資金	10,097,651	9,719,114	債務負担行為額(支出予定額)	1,827,423	2,847,813	収益事業収入	-	-																																																																																																																																																																																																																																	
	市区町村長	1	8,075		一般職員	365	1,119,820	3,068	土地開発基金現在高	128,768	128,511	財政調整基金	3,829,421	3,826,034	積立金現在高	1,653,945	1,818,535	減債基金	1,653,945	1,818,535	その他特定目的基金	3,482,201	3,465,252																																																																																																																																																																																																																														
	副市区町村長	1	6,460		うち消防職員	62	160,828	2,594	債権調整基金	3,829,421	3,826,034	減債基金	1,653,945	1,818,535	その他特定目的基金	3,482,201	3,465,252																																																																																																																																																																																																																																				
	教育長	1	5,814		うち技能労務職員	20	63,360	3,168																																																																																																																																																																																																																																													
	議会議員	1	3,950		教育公務員	27	91,096	3,374																																																																																																																																																																																																																																													
	議会副議長	1	3,450		臨時職員	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																													
	議会議員	18	3,150		合計	392	1,210,916	3,089																																																																																																																																																																																																																																													
						ラスバイレ指数			100.2																																																																																																																																																																																																																																												
<table border="0"> <tr> <td>一般会計等の一覧</td> <td>事業会計の一覧</td> <td>公営企業(法適)の一覧</td> <td>公営企業(法非適)の一覧</td> <td>関係する一部事務組合等一覧</td> <td>地方公社・第三セクター等一覧</td> </tr> <tr> <td>項番</td> <td>会計名</td> <td>項番</td> <td>会計名</td> <td>項番</td> <td>組合等名</td> <td>項番</td> <td>団体名</td> <td colspan="12"></td> </tr> <tr> <td>(1)</td> <td>一般会計</td> <td>(3)</td> <td>美馬市国民健康保険特別会計</td> <td>(6)</td> <td>美馬市水道事業会計</td> <td>(8)</td> <td>美馬市公共下水道事業特別会計</td> <td>(13)</td> <td>美馬広域行政組合(一般会計)</td> <td>(23)</td> <td>ミマコンポスト</td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>(2)</td> <td>美馬市住宅新築資金等貸付事業特別会計</td> <td>(4)</td> <td>美馬市後期高齢者医療特別会計</td> <td>(7)</td> <td>美馬市工業用水道事業会計</td> <td>(9)</td> <td>美馬市農業集落排水事業特別会計</td> <td>(14)</td> <td>美馬広域行政組合(美馬地区広域振興事業特別会計)</td> <td>(24)</td> <td>ふるさとわかまち</td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(5)</td> <td>美馬市介護保険特別会計</td> <td></td> <td></td> <td>(10)</td> <td>美馬市一の森ヒュッテ事業特別会計</td> <td>(15)</td> <td>西阿老人ホーム組合</td> <td>(25)</td> <td>清流の郷</td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(11)</td> <td>美馬市簡易水道事業特別会計</td> <td>(16)</td> <td>美馬西部共立火葬場組合</td> <td>(26)</td> <td>ウッドピア</td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(12)</td> <td>美馬市小水力発電事業特別会計</td> <td>(17)</td> <td>美馬環境整備組合</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(18)</td> <td>吉野川環境整備組合</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(19)</td> <td>美馬西部消防組合</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(20)</td> <td>美馬西部学校給食センター組合</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(21)</td> <td>美馬西部特別養護老人ホーム組合</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(22)</td> <td>徳島県市町村議会議員公務災害補償等組合</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> </table>																				一般会計等の一覧	事業会計の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧	項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名													(1)	一般会計	(3)	美馬市国民健康保険特別会計	(6)	美馬市水道事業会計	(8)	美馬市公共下水道事業特別会計	(13)	美馬広域行政組合(一般会計)	(23)	ミマコンポスト									(2)	美馬市住宅新築資金等貸付事業特別会計	(4)	美馬市後期高齢者医療特別会計	(7)	美馬市工業用水道事業会計	(9)	美馬市農業集落排水事業特別会計	(14)	美馬広域行政組合(美馬地区広域振興事業特別会計)	(24)	ふるさとわかまち											(5)	美馬市介護保険特別会計			(10)	美馬市一の森ヒュッテ事業特別会計	(15)	西阿老人ホーム組合	(25)	清流の郷															(11)	美馬市簡易水道事業特別会計	(16)	美馬西部共立火葬場組合	(26)	ウッドピア															(12)	美馬市小水力発電事業特別会計	(17)	美馬環境整備組合																			(18)	吉野川環境整備組合																			(19)	美馬西部消防組合																			(20)	美馬西部学校給食センター組合																			(21)	美馬西部特別養護老人ホーム組合																			(22)	徳島県市町村議会議員公務災害補償等組合										
一般会計等の一覧	事業会計の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧																																																																																																																																																																																																																																																
項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名																																																																																																																																																																																																																																														
(1)	一般会計	(3)	美馬市国民健康保険特別会計	(6)	美馬市水道事業会計	(8)	美馬市公共下水道事業特別会計	(13)	美馬広域行政組合(一般会計)	(23)	ミマコンポスト																																																																																																																																																																																																																																										
(2)	美馬市住宅新築資金等貸付事業特別会計	(4)	美馬市後期高齢者医療特別会計	(7)	美馬市工業用水道事業会計	(9)	美馬市農業集落排水事業特別会計	(14)	美馬広域行政組合(美馬地区広域振興事業特別会計)	(24)	ふるさとわかまち																																																																																																																																																																																																																																										
		(5)	美馬市介護保険特別会計			(10)	美馬市一の森ヒュッテ事業特別会計	(15)	西阿老人ホーム組合	(25)	清流の郷																																																																																																																																																																																																																																										
						(11)	美馬市簡易水道事業特別会計	(16)	美馬西部共立火葬場組合	(26)	ウッドピア																																																																																																																																																																																																																																										
						(12)	美馬市小水力発電事業特別会計	(17)	美馬環境整備組合																																																																																																																																																																																																																																												
								(18)	吉野川環境整備組合																																																																																																																																																																																																																																												
								(19)	美馬西部消防組合																																																																																																																																																																																																																																												
								(20)	美馬西部学校給食センター組合																																																																																																																																																																																																																																												
								(21)	美馬西部特別養護老人ホーム組合																																																																																																																																																																																																																																												
								(22)	徳島県市町村議会議員公務災害補償等組合																																																																																																																																																																																																																																												

(注釈) ※1: 経常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。
 ※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
 ※6: 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合は、「給料月額(百円)」と「1人あたり給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている)。
 ※7: 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口を記載。

(1) 普通会計の状況(市町村)

歳入の状況(単位:千円・%)				地方税の状況(単位:千円・%)				
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分
地方税	2,990,074	12.6	2,990,074	25.7	普通税	2,990,074	100.0	31,639
地方譲与税	231,198	1.0	231,198	2.0	法定普通税	2,990,074	100.0	31,639
利子割交付金	2,775	0.0	2,775	0.0	市町村民税	1,282,576	42.9	31,639
配当割交付金	20,080	0.1	20,080	0.2	個人均等割	39,389	1.3	-
株式等譲渡所得割交付金	12,448	0.1	12,448	0.1	所得割	1,017,303	34.0	-
地方消費税交付金	502,832	2.1	502,832	4.3	法人均等割	65,656	2.2	-
ゴルフ場利用税交付金	11,089	0.0	11,089	0.1	法人税割	160,228	5.4	31,639
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	1,383,518	46.3	-
自動車取得税交付金	36,793	0.2	36,793	0.3	うち純固定資産税	1,382,244	46.2	-
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	106,260	3.6	-
地方特例交付金	6,012	0.0	6,012	0.1	市町村たばこ税	217,720	7.3	-
地方交付税	8,621,164	36.2	7,808,939	67.1	釧産税	-	-	-
普通交付税	7,808,939	32.8	7,808,939	67.1	特別土地保有税	-	-	-
特別交付税	812,225	3.4	-	-	法定外普通税	-	-	-
震災復興特別交付税	-	-	-	-	目的税	-	-	-
(一般財源計)	12,434,465	52.2	11,622,240	99.8	法定目的税	-	-	-
交通安全対策特別交付金	4,486	0.0	4,486	0.0	入湯税	-	-	-
分担金・負担金	39,198	0.2	-	-	事業所税	-	-	-
使用料	298,502	1.3	14,066	0.1	都市計画税	-	-	-
手数料	23,741	0.1	-	-	水利地益税等	-	-	-
国庫支出金	3,741,936	15.7	-	-	法定外目的税	-	-	-
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-	-	旧法による税	-	-	-
都道府県支出金	1,278,842	5.4	-	-	合計	2,990,074	100.0	31,639
財産収入	35,757	0.2	3,794	0.0				
寄附金	10,623	0.0	-	-				
繰入金	743,995	3.1	-	-				
繰越金	796,925	3.3	-	-				
諸収入	263,043	1.1	210	0.0				
地方債	4,138,100	17.4	-	-				
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-				
うち臨時財政対策債	506,800	2.1	-	-				
歳入合計	23,809,613	100.0	11,644,796	100.0				

区分		平成28年度		平成27年度	
徴収率	現・計	98.9	95.9	98.9	95.7
(%)	年	99.2	97.9	99.2	97.9
		98.7	93.8	98.6	93.3

公営事業等への繰出		国民健康保険事業会計の状況	
合計	2,122,680	実質収支	64,074
下水道	254,610	再差引収支	13,909
簡易水道	131,000	加入世帯数(世帯)	4,058
工業用水道	47,474	被保険者数(人)	6,364
介護サービス	27,184	被保険者	84
国民健康保険	359,843	1人当り	183
その他	1,302,569	保険料(料)収入額	411
		国庫支出金	183
		保険給付費	411

(注釈)
 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、
 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

歳入の状況(単位:千円・%)					
目的別歳入の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額(A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等	
議会費	171,715	0.7	-	171,715	
総務費	3,101,437	13.5	545,721	2,288,594	
民生費	5,980,360	25.9	21,784	3,196,700	
衛生費	2,111,703	9.2	31,398	1,493,151	
労働費	6,247	0.0	-	6,247	
農林水産業費	971,301	4.2	300,126	447,916	
商工費	372,671	1.6	76,313	253,912	
土木費	3,169,039	13.7	2,640,644	596,708	
消防費	743,025	3.2	72,597	653,765	
教育費	2,980,274	12.9	1,713,505	1,252,862	
災害復旧費	113,119	0.5	-	25,847	
公債費	3,335,091	14.5	-	3,287,923	
諸支出金	-	-	-	-	
前年度繰上充用金	-	-	-	-	
歳出合計	23,055,982	100.0	5,402,088	13,675,340	

性質別歳入の状況(単位:千円・%)						
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率	
義務的経費計	9,661,215	41.9	7,053,336	6,936,846	57.1	
人件費	3,284,584	14.2	3,027,167	2,915,155	24.0	
うち職員給	2,177,794	9.4	1,953,008	-	-	
扶助費	3,041,540	13.2	738,246	733,768	6.0	
公債費	3,335,091	14.5	3,287,923	3,287,923	27.1	
元利償還金	3,335,091	14.5	3,287,923	3,287,923	27.1	
内訳	うち元金	3,085,043	13.4	3,039,909	3,039,909	25.0
	うち利子	250,048	1.1	248,014	248,014	2.0
	一時借入金利子	-	-	-	-	-
その他の経費	7,879,560	34.2	5,984,167	4,042,167	33.3	
物件費	2,466,964	10.7	1,664,579	962,310	7.9	
維持補修費	189,521	0.8	155,049	155,049	1.3	
補助費等	2,514,864	10.9	1,809,726	1,366,262	11.2	
うち一部事務組合負担金	1,958,066	8.5	1,423,945	1,125,102	9.3	
繰出金	2,072,578	9.0	1,802,075	1,558,546	12.8	
積立金	590,896	2.6	508,001	-	-	
投資・出資金・貸付金	44,737	0.2	44,737	-	-	
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-	
投資的経費計	5,515,207	23.9	637,837	-	-	
うち人件費	75,500	0.3	75,500	-	-	
普通建設事業費	5,402,088	23.4	611,990	-	-	
うち補助	3,065,361	13.3	45,489	-	-	
うち単独	2,249,068	9.8	559,642	-	-	
災害復旧事業費	113,119	0.5	25,847	-	-	
失業対策事業費	-	-	-	-	-	
歳出合計	23,055,982	100.0	13,675,340	-	-	

(2) 各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率(市町村)

平成28年度 徳島県美馬市

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

Table with columns: 会計名, 歳入, 歳出, 形式収支, 実質収支, 他会計等からの繰入金, 地方債現在高, 備考. Rows include 一般会計, 美馬市住宅新築資金等貸付事業特別会計, etc.

※一般会計等(純計)は、各会計の相互間の繰入・繰出等の重複を控除したものであり、各会計の合計と一致しない場合がある。

公営企業会計等の財政状況(単位:百万円)

Table with columns: 会計名, 総収益(歳入), 総費用(歳出), 純損益(形式収支), 資金剰余額/不足額(実質収支), 他会計等からの繰入金, 企業債(地方債)現在高, 左のうち一般会計等繰入見込額, 資金不足比率, 備考. Rows include 美馬市国民健康保険特別会計, 美馬市後期高齢者医療特別会計, etc.

関係する一部事務組合等の財政状況(単位:百万円)

Table with columns: 一部事務組合等名, 総収益(歳入), 総費用(歳出), 純損益(形式収支), 資金剰余額/不足額(実質収支), 他会計等からの繰入金, 企業債(地方債)現在高, 左のうち一般会計等繰入見込額, 備考. Rows include 美馬広域行政組合(一般会計), 美馬広域行政組合(美馬地区広域振興事業特別会計), etc.

公債費負担の状況

Table showing public debt fee burden ratios for various categories like 元利償還金, 償還基金積立不足算定額, 繰上返済, etc.

将来負担の状況

Table showing future burden ratios for categories like 元利償還金, 償還基金積立不足算定額, etc., including a detailed breakdown of debt service and future obligations.

地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況(単位:百万円)

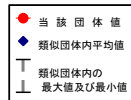
Table with columns: 地方公社・第三セクター等名, 経常損益, 純資産又は正味財産, 当該団体からの出資金, 当該団体からの補助金, 当該団体からの貸付金, 当該団体からの債務保証に係る債務残高, 当該団体からの損失補償に係る債務残高, 一般会計等負担見込額, 備考. Rows include ミマコンポスト, ふるさとわかまち, 清流の郷, ウッドピア, etc.

※地方公共団体が①25%以上出資している法人又は②財政支援を行っている法人を記載している。

※地方公共団体財政健全化法に基づき将来負担比率の算定対象となっている法人については、○印を付与している。

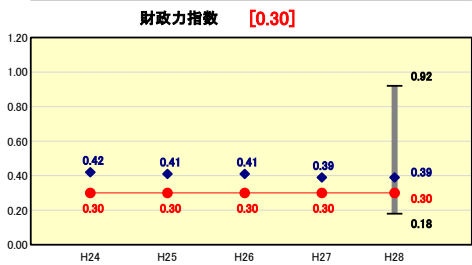
(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

人口	30,390	人(H29.1.1現在)	-	%
うち日本人	30,040	人(H29.1.1現在)	-	%
面積	367.14	km ²		
歳入総額	23,809,613	千円		
歳出総額	23,055,982	千円		
実質収支	578,791	千円		
標準財政規模	12,274,540	千円		
地方債現在高	28,847,220	千円		
実質赤字比率	-	%		
連結実質赤字比率	-	%		
実質公債費比率	9.2	%		
将来負担比率	61.0	%		
市町村類型	H24 I-1 H25 I-1 H26 I-1			
(年度毎)	H27 I-1 H28 I-1			



※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※平成28年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出してない団体については、グラフを表示しない。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表示しない。
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。
 ※住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。
 ※類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成28年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

財政力

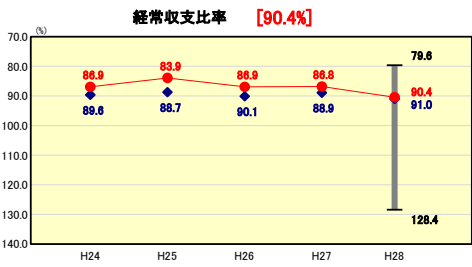


財政力指数の分析概

人口減少、特に全国平均を上回る高齢化率(平成29年1月末:35.2%)により生産年齢人口が減少していることなどから、税収が伸び悩んでおり、財政力指数については類似団体平均を下回っている。

これまでの「美馬市行財政システム改革基本方針」での成果等を踏まえ、今後の人口減少や地方交付税の合併特別加算の終了を見据えた「美馬市行財政改革指針」及び「美馬市行財政改革指針実施計画」を平成27年度に策定し、引き続き歳入の削減と歳入の確保に努める。

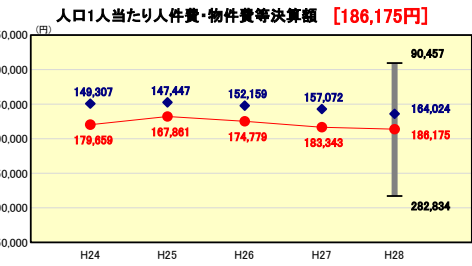
財政構造の弾力性



経常収支比率の分析概

人件費や一部事務組合負担金、特別会計繰出金の減といった要因(分子減)はあるものの、市税や地方消費税交付金、及び普通交付税の減といった要因(分母減)の影響が上回ったため、前年度から数値は悪化した。類似団体も全国的に悪化する傾向となっているが、本市の増減幅が平均値よりも大きい。加えて、今後も普通交付税の合併算定替え加算が遅減されることを踏まえ、引き続き経常経費削減に努めていく必要がある。

人件費・物件費等の状況

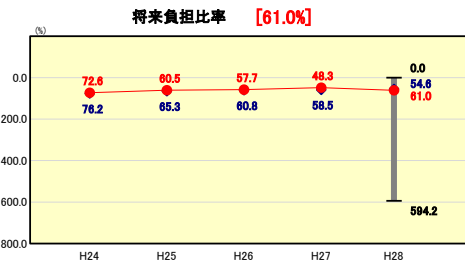


人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析概

退職と採用の職員入替えにより人件費については減少したが、地籍調査事業に係る測量等委託料や、固定資産評価替資料作成委託料をはじめとする物件費の増加により、前年度から増加している。

今後は、老朽化した公共施設の維持管理経費(維持補修費)や解体撤去費(物件費)が増加することが予想されることから、公共施設の再編整備を通じた適正な管理により、歳入の削減に努める。

将来負担の状況

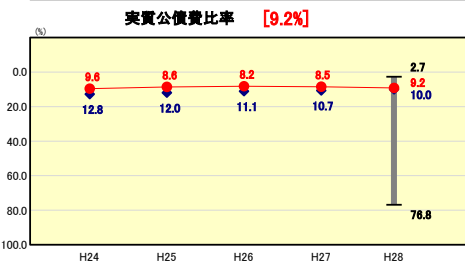


将来負担比率の分析概

循環型社会形成推進負担事業債や美馬地区統合小学校建設事業債の発行により、地方債残高が増加したことや、減債基金の取崩し等により充当可能基金が減少したこと(分子増)などの要因により、前年度から悪化している。

今後、予定されている大型事業として穴吹地区認定こども園建設事業があるが、その他事業における市債発行限度額の設定による地方債残高の増加抑制などを通して将来負担額の減少に努める。

公債費負担の状況



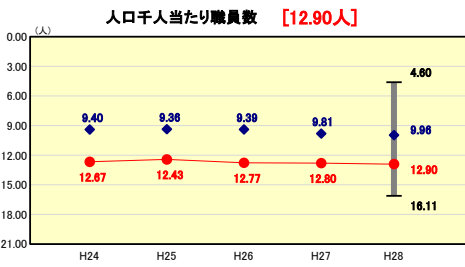
実質公債費比率の分析概

穴吹庁舎増築・改修事業債の元利償還額が増加したことなどによる公債費の増のため、前年度から悪化している。

穴吹庁舎増築・改修事業債の元利償還は、平成30年度まで続き、平成28年度をピークとして平成27年度から平成29年度の3年間まで5億円/年を超える償還を行うため、実質公債費比率は平成30年度までは毎年悪化すると見込んでいる。

今後も、引き続き市債発行額の抑制を通して、将来の公債費負担軽減に努めていく。

定員管理の状況

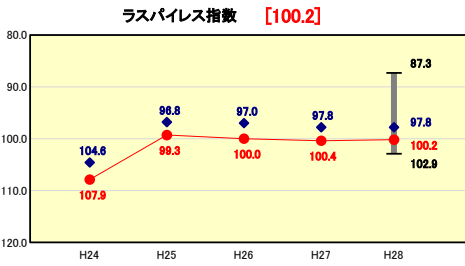


人口千人当たり職員数の分析概

平成27年4月現在と平成28年4月現在の職員数を比較すると、4人減少したものの、人口減少の割合がそれを上回ったため、数値は悪化している。

なお、平成29年4月現在の職員数は430人で、平成17年度から127人(22.8%)の削減となっている。

給与水準(国との比較)



ラスパイレス指数の分析概

平成24年度については国家公務員の臨時給与削減に伴い数値が大幅に増加している。なお、平成25年7月からは国の要請に基づく職員給与等削減を実施したことにより減少し、平成26年度は削減措置が終了したため、ラスパイレス指数は100.0となった。

なお、平成28年度については、人事異動による職員構成の変化や、給与制度の総合的見直し及び給与構造の見直しにおける相違などにより増加し、指数は100.2となった。

(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成28年度

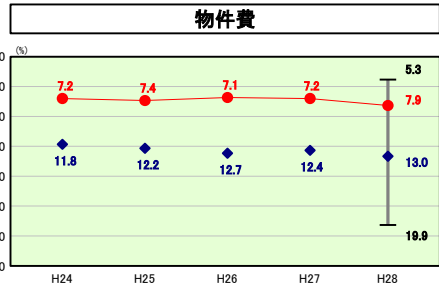
徳島県美馬市

経常収支比率の分析

人口	30,390	人(H29.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	30,040	人(H29.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	367.14	km ²	実質公債費比率	9.2	%
歳入総額	23,809,613	千円	将来負担比率	61.0	%
歳出総額	23,056,982	千円	市町村類型	H24 I-1 H25 I-1 H26 I-1	
実質収支	578,791	千円	(年度毎)	H27 I-1 H28 I-1	
標準財政規模	12,274,540	千円			
地方債現在高	28,847,220	千円			

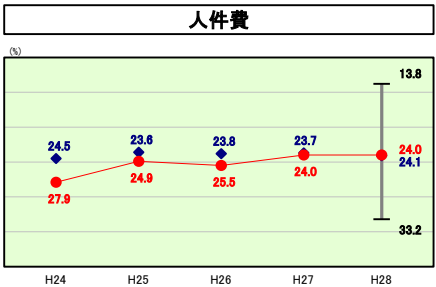


※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口を記載。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成28年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



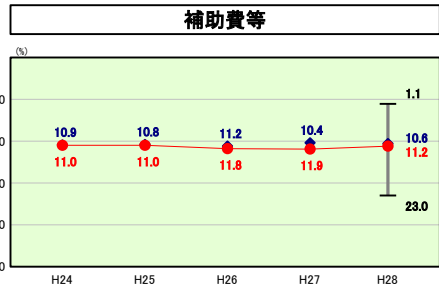
類似団体内順位 2/128 全国平均 14.8 徳島県平均 12.1

物件費の分析欄
 固定資産評価替えに向けた基礎資料作成業務委託料や、消防指令センター保守委託料が増加したことなどにより、前年度から数値は悪化した。
 今後、地域交流センター等新たに整備した施設の維持管理経費(委託料など)の増加も予想されることから、引き続き経費の削減に努めていく。



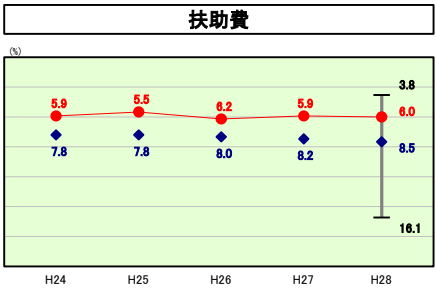
類似団体内順位 63/128 全国平均 23.7 徳島県平均 26.7

人件費の分析欄
 平成17年3月の合併以降、退職者補充を抑制し、人件費の削減に努めている。平成25年7月から実施した国の要請に基づく職員給与等削減により、平成25年度には大きく改善したものの、削減措置が終了した平成26年度には前年度から若干悪化した。
 平成27年度以降、退職と採用の職員入替えにより、人件費は減少傾向となっている。(平成28年度は経常収支比率の分母である普通交付税なども減少しており、前年度から増減はない。)



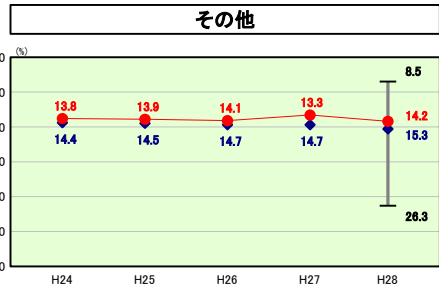
類似団体内順位 73/128 全国平均 10.4 徳島県平均 8.6

補助費等の分析欄
 補助費等のうち一部事務組合に対するものが大半を占めている。前年度から0.7ポイント改善しているが、主な要因としては、美馬環境整備組合への負担金のうち施設修繕計画に基づく負担金が減少したことが挙げられる。
 今後も団体補助金の見直しなど、適正な執行に努める。



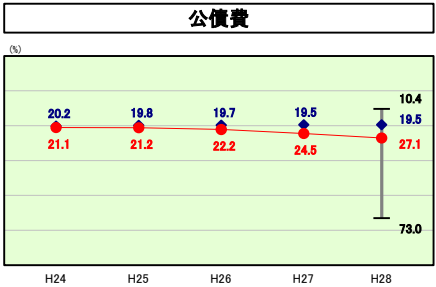
類似団体内順位 18/128 全国平均 12.4 徳島県平均 9.3

扶助費の分析欄
 昨年度と比較すると、扶助費のうち経常一般財源額(分子)はほぼ同額であるが、市税や普通交付税(分母)が減少していることにより、数値は若干悪化している。
 なお、扶助費の大部分を占める生活保護扶助費や障害福祉サービス費は年々増加傾向にあることから、引き続き適正な執行に努める。



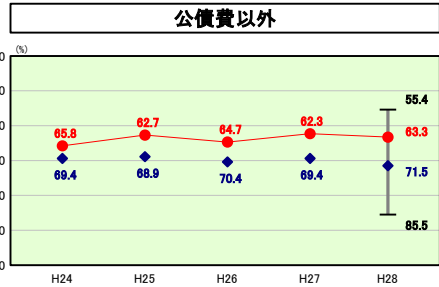
類似団体内順位 47/128 全国平均 13.5 徳島県平均 15.5

その他の分析欄
 その他のうち大部分を占める繰出金(分子)について、昨年度から若干増加したこと、また市税や普通交付税(分母)が減少したこともあり、数値は前年度から0.9ポイント悪化している。
 繰出金については、今後も他会計の状況を考慮しながら適正な支出により改善に努める。



類似団体内順位 122/128 全国平均 17.7 徳島県平均 18.6

公債費の分析欄
 穴吹庁舎増築・改修事業債の元金償還額の増加により、前年度から2.6ポイント悪化することとなった。
 なお、穴吹庁舎増築・改修事業債については、平成28年度をピークに平成30年度まで元金償還が続くことから、予算編成時の市債発行額の設定を通じ、公債費の抑制に努めていく。



類似団体内順位 7/128 全国平均 74.8 徳島県平均 72.2

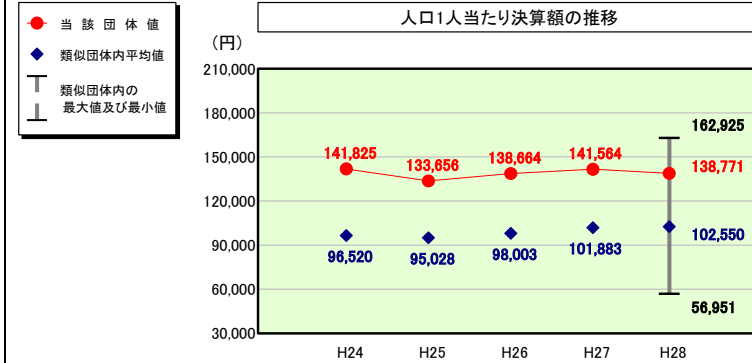
公債費以外の分析欄
 類似団体平均を下回り、前年度より差が広がっているものの、本市の数値としては前年度よりも1.0ポイント悪化している。
 全体的に各費目の数値(分子)が減少しているものの、市税や普通交付税(分母)も減少している。今後、普通交付税の通減により、分母の増加が大きくは見込めないため、今後も一層、行財政改革の推進を図り、歳出の削減を通じて財政健全化に努めていく。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成28年度

徳島県美馬市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



(注) 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。

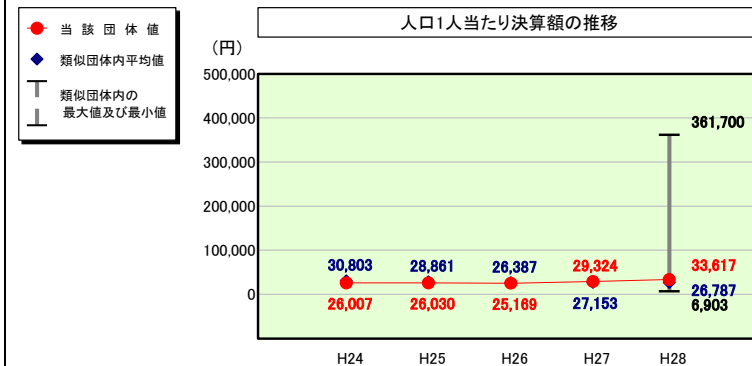
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額		人口1人当たり決算額	
	(千円)	当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
人件費	3,284,584	108,081	88,814	21.7
賃金(物件費)	344,741	11,344	7,348	54.4
一部事務組合負担金(補助費等)	644,288	21,201	9,064	133.9
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	917	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	9,719	320	11	2,809.1
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	217,139	7,145	3,976	79.7
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	75,500	2,484	2,094	18.6
▲退職金	▲358,707	▲11,803	▲9,674	22.0
合計	4,217,264	138,771	102,550	35.3

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	12.90	9.96	2.94
ラスパイレース指数	100.2	97.8	2.4

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

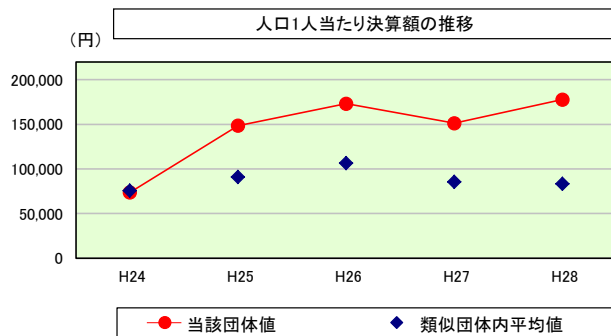


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額		人口1人当たり決算額	
	(千円)	当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	3,335,091	109,743	68,120	61.1
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還に相当するもの (年度割相当額)	-	-	13	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	299,344	9,850	17,609	▲44.1
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	50,657	1,667	2,944	▲43.4
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	452	15	1,200	▲98.8
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	5	-
▲特定財源の額	▲47,168	▲1,552	▲3,946	▲60.7
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲2,616,759	▲86,106	▲59,158	45.6
合計	1,021,617	33,617	26,787	25.5

※平成29年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額		人口1人当たり決算額			
	(千円)	当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H24	2,365,553	73,804	▲8.3	75,709	12.7	▲21.0
うち単独分	815,125	25,431	▲39.1	35,212	0.0	▲39.1
H25	4,718,397	148,531	101.3	90,961	20.1	81.2
うち単独分	2,704,108	85,123	234.7	37,720	7.1	227.6
H26	5,423,798	173,168	16.6	106,614	17.2	▲0.6
うち単独分	2,608,809	83,293	▲2.1	45,545	20.7	▲22.8
H27	4,665,050	151,168	▲12.7	85,459	▲19.8	7.1
うち単独分	2,439,321	79,045	▲5.1	44,378	▲2.6	▲2.5
H28	5,402,088	177,759	17.6	83,280	▲2.5	20.1
うち単独分	2,249,068	74,007	▲6.4	43,123	▲2.8	▲3.6
過去5年間平均	4,514,977	144,886	22.9	88,405	5.5	17.4
うち単独分	2,163,286	69,380	36.4	41,196	4.5	31.9

(5) 市町村性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

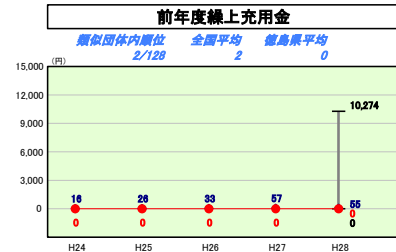
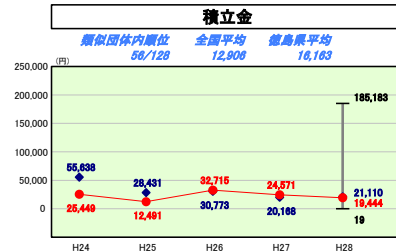
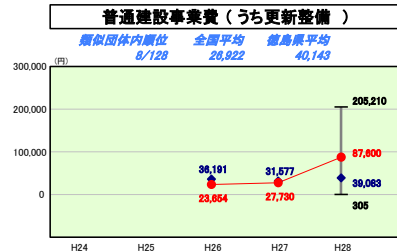
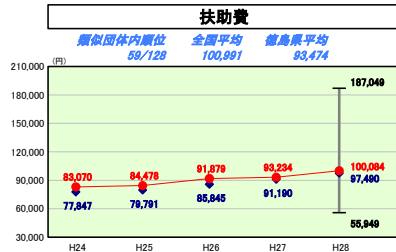
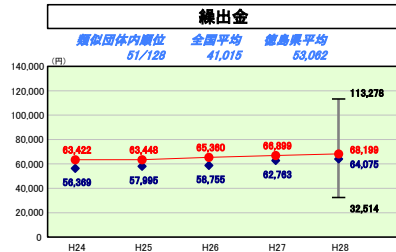
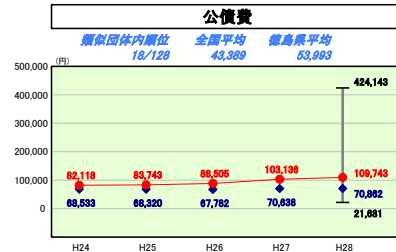
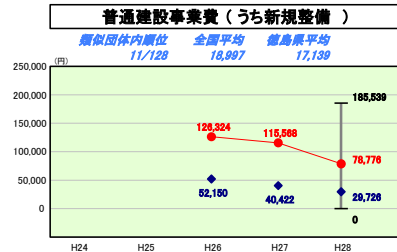
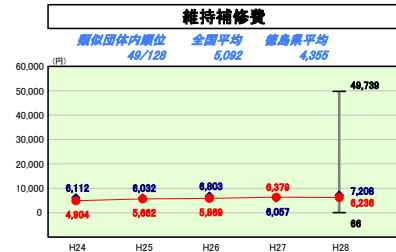
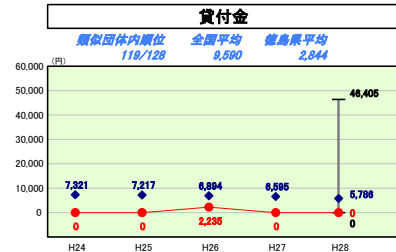
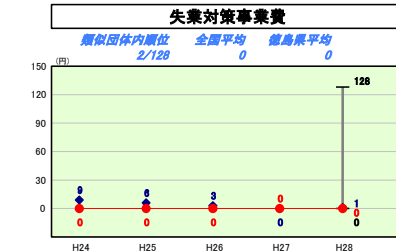
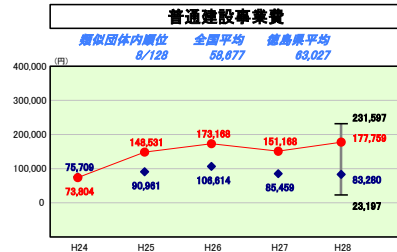
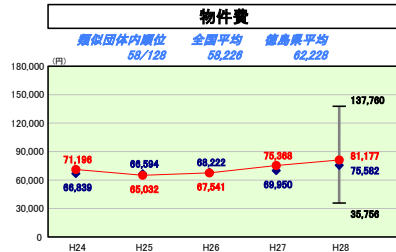
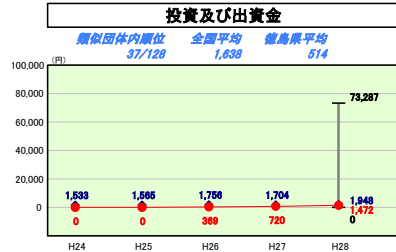
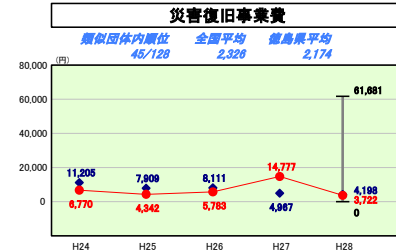
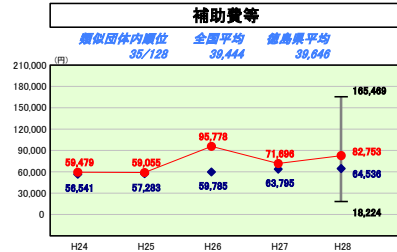
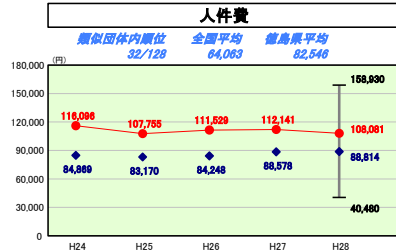
平成28年度

徳島県美馬市

人口	30,390	人(29.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	30,040	人(29.1.1現在)	通算実質赤字比率	-	%
面積	387.14	km ²	実質公債費比率	9.2	%
歳入総額	23,809,613	千円	実質負担比率	61.0	%
歳出総額	23,055,982	千円	市町村類型	H24 I-1 H25 I-1 H26 I-1	
実質収支	578,791	千円	(年度毎)	H27 I-1 H28 I-1	
標準財政規模	12,274,540	千円			
地方債現在高	28,847,220	千円			



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成28年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



性質別歳出の分析

【人件費】平成17年3月の合併以降、退職者補充を抑制し、人件費の削減に努めているが、平成28年度類似団体内平均値よりも約1.9千円/人高い水準となっている。主な要因として、民生費(保育所及び認定こども園が直営)や消防費(市単独での消防本部設置)が挙げられる。
 【物件費】平成28年度決算については、固定資産の評価替えに向けた基礎資料作成委託料の増(総務費)や、地籍調査事業の実施による測量等委託料の増(農林水産業費)などの要因により、前年度から増加している。
 【補助費】平成28年度決算では、循環型社会形成推進事業に係る一部事務組合負担金について、平成27年度分を前倒し計上したことで大幅に増加した。平成28年度決算についても前述の事業実施による一部事務組合負担金の増加により、類似団体内平均値から約1.8千円/人高い水準となっている。
 【公債費】六次庁舎増築・改修事業債の元利償還金がピークを迎えたことにより、平成28年度決算では類似団体内平均値から約3.9千円/人高い水準となっている。この庁舎増築・改修事業債の元利償還は平成30年度まで続くため、今後しばらくの間、高い水準が続くものと思われる。
 【繰出金】平成28年度決算については、前年度とほぼ横ばいとなっているが、住民人口の減少により前年度から増加している。類似団体内平均値と比較して高い要因としては、簡易水道事業特別会計や公共下水道事業特別会計などに対する基準超過繰出を行っていることが挙げられる。

(6) 市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

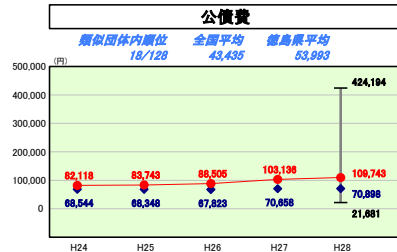
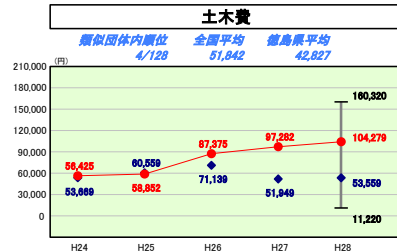
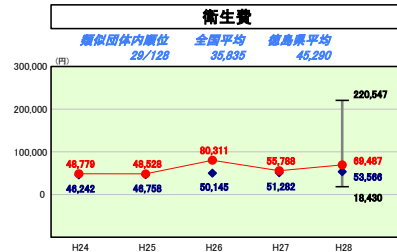
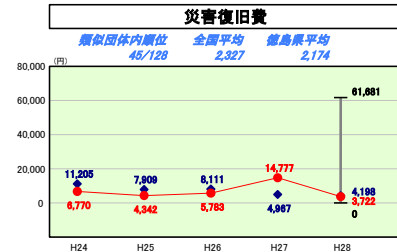
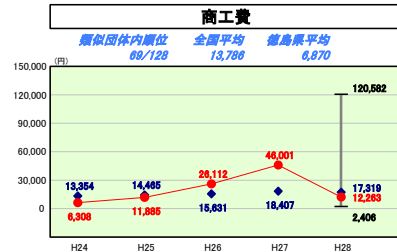
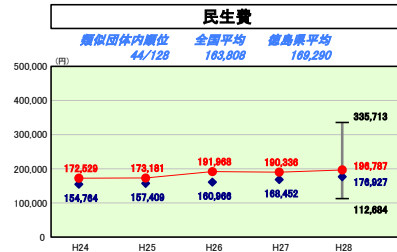
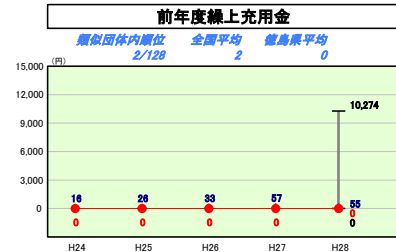
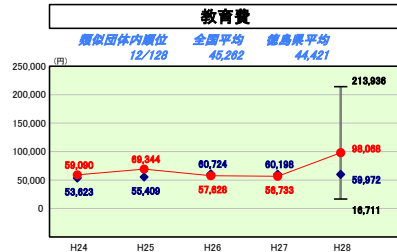
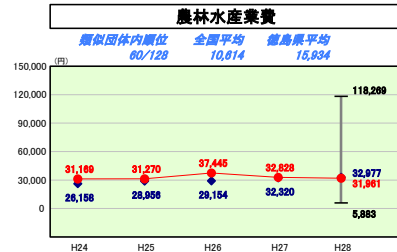
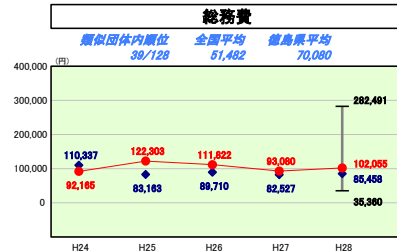
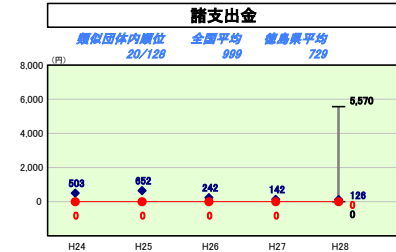
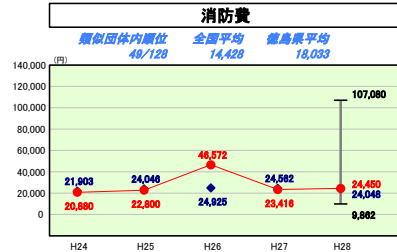
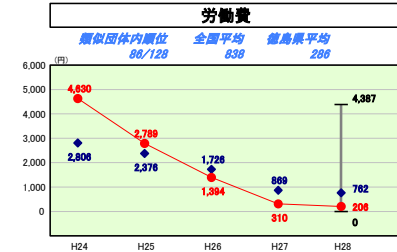
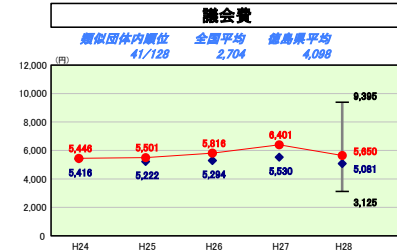
平成28年度

徳島県美馬市

人口	30,390	人(29.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	30,040	人(29.1.1現在)	通算実質赤字比率	-	%
面積	387.14	km ²	実質公債費比率	9.2	%
歳入総額	23,809,613	千円	将来負担比率	61.0	%
歳出総額	23,055,982	千円	市町村類型	H24 I-1 H25 I-1 H26 I-1	
実質収支	578,791	千円	(年度毎)	H27 I-1 H28 I-1	
標準財政規模	12,274,540	千円			
地方債現在高	28,847,220	千円			



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成28年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



目的別歳出の分析値

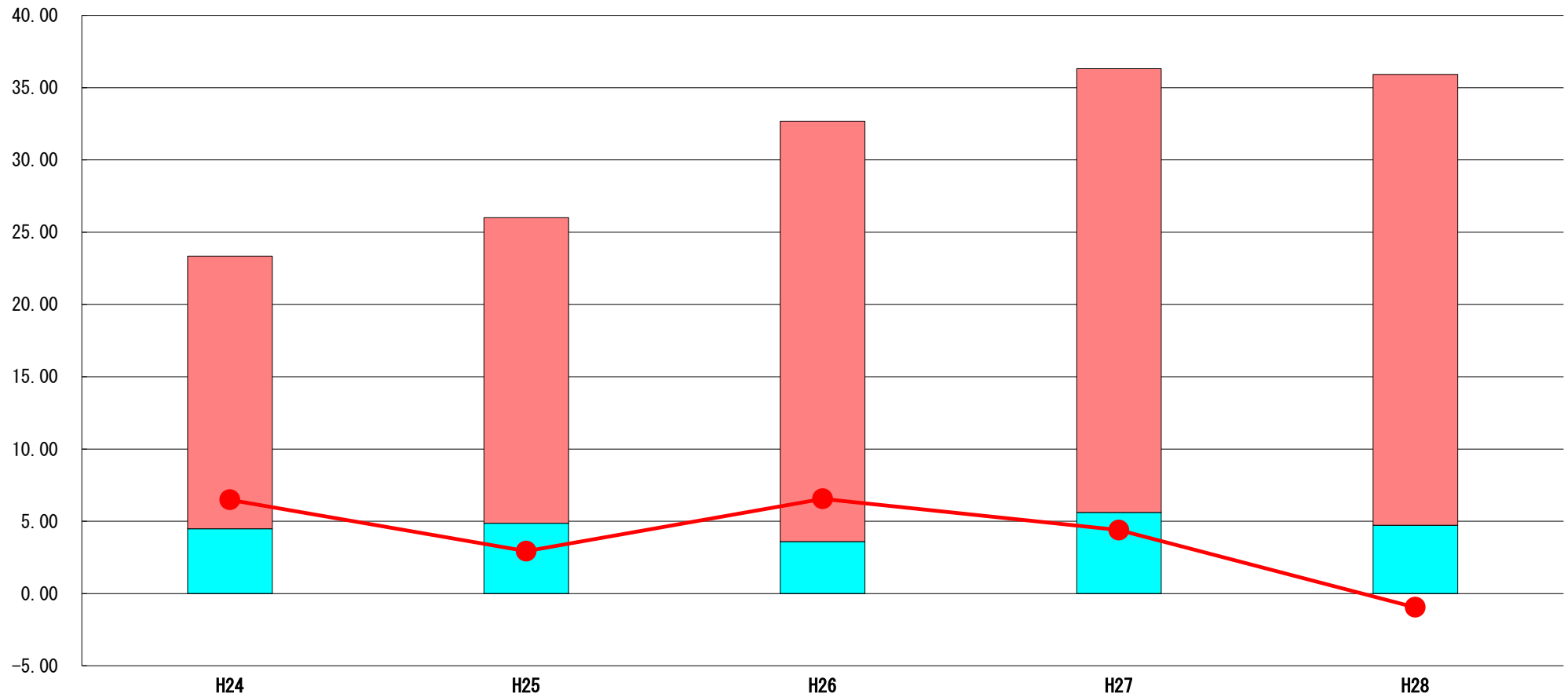
【民生費】類似団体内平均値と比較して水準が高い要因としては、職員人件費や賃金が高い点が挙げられる。これは、保育所及び認定こども園を市が直接運営しているためである。
 【衛生費】平成26年度決算値が大きく増加している理由としては、循環型社会形成推進事業に係る一部事務組合負担金について、平成27年度分を前倒し計上したためである。
 【商工費】平成26年度から平成27年度にかけて、一人当たりの平均値が増加傾向にある理由としては、企業との覚書に基づく工場用地造成事業を実施したことによるものである。
 【消防費】平成26年度決算値が大きく増加している理由としては、消防救急デジタル無線整備事業や高機能消防指令システム整備事業を実施したことによるものである。
 【公債費】穴吹庁舎増築・改修事業債の元利償還金がピークを迎えたことにより、平成28年度決算では類似団体内平均値から約3.9千円/人高い水準となっている。この庁舎増築・改修事業債の元利償還は平成30年度まで続くため、今後もしばらくの間、高い水準が続くものと思われる。

(7) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）




平成28年度

徳島県美馬市

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H24	H25	H26	H27	H28
 財政調整基金残高		18.85	21.15	29.10	30.71	31.20
 実質収支額		4.49	4.86	3.59	5.61	4.72
 実質単年度収支		6.49	2.93	6.56	4.39	▲ 0.95

分析欄

平成28年度は、美馬地区統合小学校建設事業における備品購入費など一般財源で対応する事業費の増加や、「まち・ひと・しごと創生基金」などの特定目的基金への積立teにより、財政調整基金への積立額が大幅に減少した。

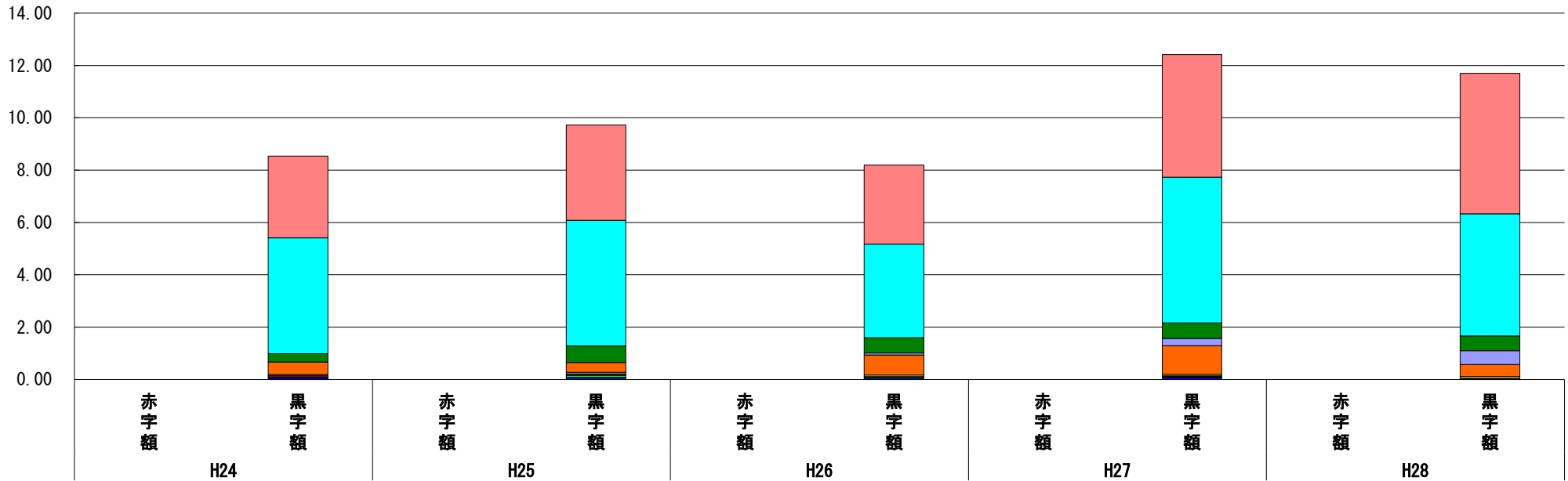
普通交付税の合併算定替え加算が終了する平成31年度以降においても安定した財政運営を継続していくため、今後も歳出の削減に努め同水準の維持に努める。

(8) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成28年度

徳島県美馬市

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

会計	年度	H24	H25	H26	H27	H28
美馬市水道事業会計		3.13	3.65	3.02	4.69	5.37
一般会計		4.43	4.80	3.57	5.57	4.67
美馬市国民健康保険特別会計		0.31	0.63	0.59	0.59	0.56
美馬市工業用水道事業会計		-	-	0.07	0.28	0.53
美馬市介護保険特別会計		0.48	0.38	0.77	1.09	0.46
美馬市後期高齢者医療特別会計		0.04	0.05	0.06	0.06	0.07
美馬市住宅新築資金等貸付事業特別会計		0.06	0.06	0.01	0.03	0.03
美馬市簡易水道事業特別会計		0.03	0.08	0.04	0.03	0.00
その他会計（赤字）		-	-	-	-	-
その他会計（黒字）		0.06	0.08	0.06	0.08	0.01

分析欄

平成26年度から新たに工業用水道事業会計を設置したほか、その他会計として平成27年度から小水力発電事業特別会計を設置している。
 平成28年度決算においても、一般会計、各特別会計及び企業会計について、すべて黒字となっている。
 今後も同水準を維持できるように、引き続き経費削減に努め適正な財政運営を推進する。

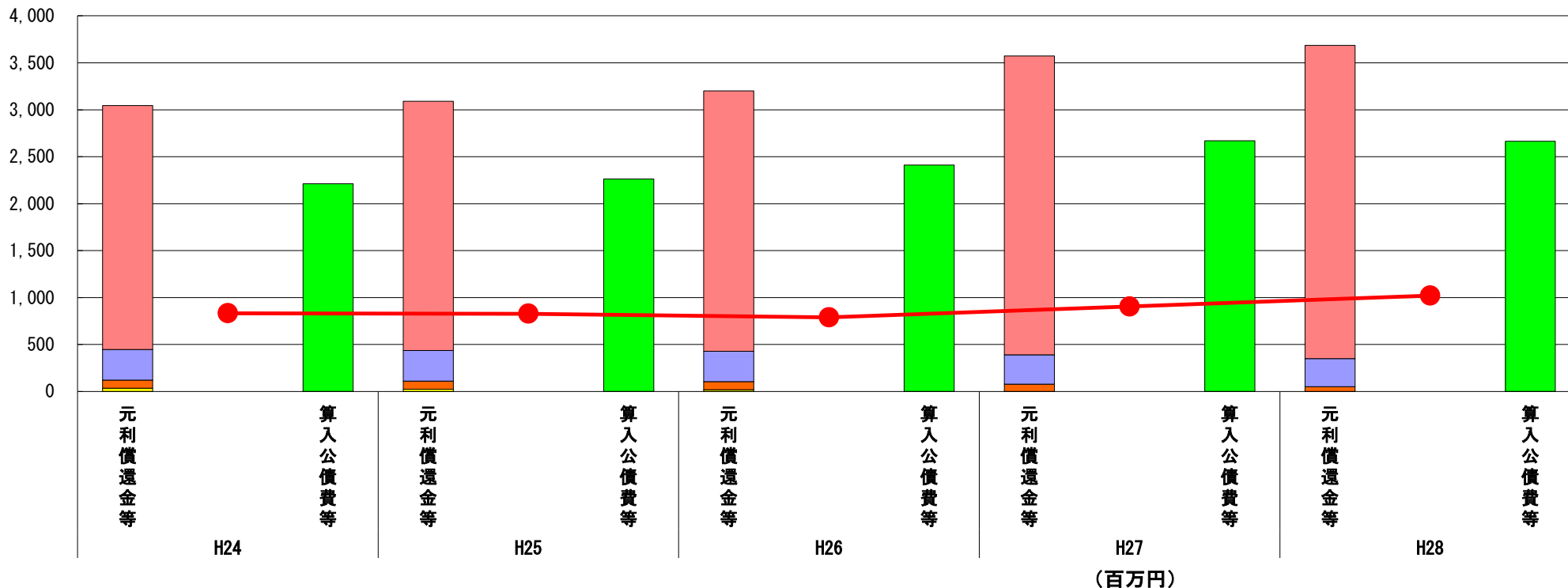
※平成29年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(9) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成28年度

徳島県美馬市

(百万円)



分子の構造		年度	H24	H25	H26	H27	H28
元利償還金等 (A)	元利償還金		2,597	2,653	2,772	3,183	3,335
	減債基金積立不足算定額		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		326	326	322	314	299
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		87	86	88	76	51
	債務負担行為に基づく支出額		35	25	18	1	0
	一時借入金の利子		-	-	-	-	-
算入公債費等 (B)	算入公債費等		2,212	2,262	2,412	2,670	2,664
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		833	828	788	904	1,021

分析欄

平成24年度以降、平成26年度までは実質公債費率の分子はほぼ横ばいとなっている。しかし、平成27年度から穴吹庁舎増築・改修事業債の元利償還金が増加しており、実質公債費比率の分子は増加傾向となっている。なお、穴吹庁舎増築・改修事業債の元利償還については、平成28年度をピークに平成30年度まで続くため、実質公債費比率の分子は平成29年度決算まで増加することが見込まれる。このため、毎年度当初予算編成時における市債発行限度額の設定や繰上償還の実施など

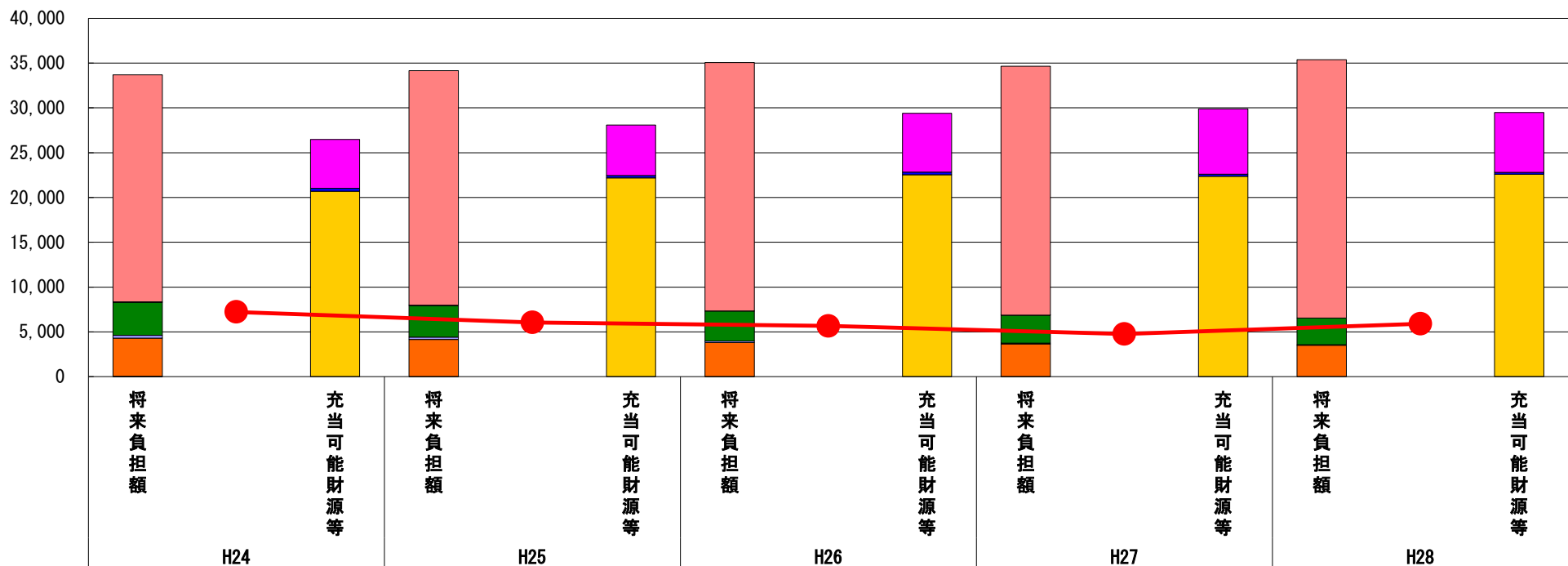
※平成29年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(10) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成28年度

徳島県美馬市

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H24	H25	H26	H27	H28
将来負担額 (A)	一般会計に係る地方債の現在高		25,359	26,175	27,723	27,794	28,847
	債務負担行為に基づく支出予定額		45	20	1	1	0
	公営企業債等繰入見込額		3,676	3,549	3,348	3,117	2,987
	組合等負担等見込額		334	253	165	92	46
	退職手当負担見込額		4,262	4,139	3,806	3,651	3,510
	設立法人等の負債額等負担見込額		24	15	7	3	-
	うち、健全化法施行規則附則第三条に係る負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		5,458	5,646	6,563	7,308	6,705
	充当可能特定歳入		306	262	287	235	188
	基準財政需要額算入見込額		20,713	22,187	22,542	22,362	22,605
(A) - (B)	将来負担比率の分子		7,224	6,057	5,658	4,754	5,893

分析欄

一部事務組合等負担見込額の減少や設立法人の負債等に対する負担見込額の減少により、地方債残高を除く将来負担額は減少している。しかしながら、減債基金の取崩し等により充当可能基金が減少したことから、将来負担比率の分子は前年度から約11億円増加となった。一方、一般会計等の地方債残高については、穴吹庁舎増築・改修事業（平成26年度で終了）のほか、循環型社会形成推進負担事業や美馬地区統合小学校建設事業（ともに平成28年度で終了）などの大型事業に伴う地方債発行額が増加したため、増加している。また地域交流センター整備事業（平成29年度で終了）に係る地方債発行のため、今後も増加が予想される。このため、毎年度当初予算編成時における市債発行限度額の設定や繰上償還の実施などによ

※平成29年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(11)市町村公会計指標分析／財政指標組合せ分析表

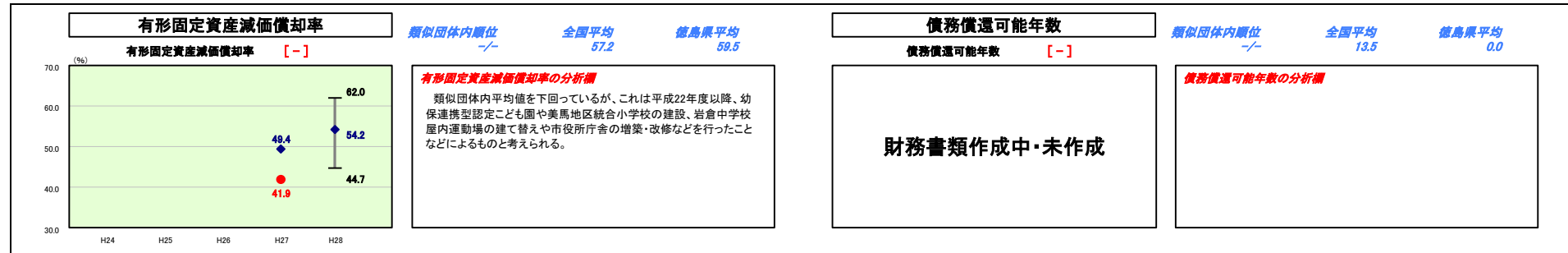
平成28年度

徳島県美馬市

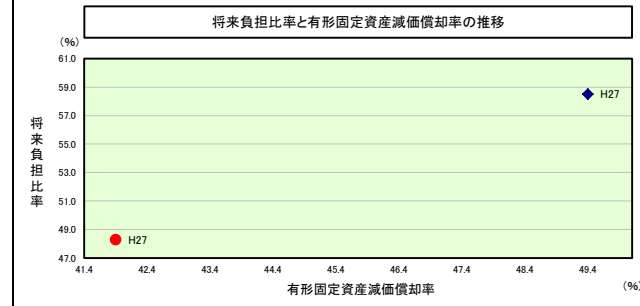
人	30,390	人(H29.1.1現在)	-	%	
うち日本人	30,040	人(H29.1.1現在)	-	%	
面積	367.14	km ²			
歳入総額	23,809,613	千円	9.2	%	
歳出総額	23,055,982	千円	61.0	%	
実質収支	578,791	千円			
標準財政規模	12,274,540	千円			
地方債現在高	28,847,220	千円			
			H24 I-1	H25 I-1	H26 I-1
			(年度毎)	H27 I-1	H28 I-1

● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の
最大値及び最小値

- ※ 有形固定資産減価償却率は平成30年1月1日時点で固定資産台帳を整備済みの団体について、債務償還可能年数は平成30年1月1日時点で統一的な基準による財務書類を作成済みの団体について、数値を記載している。
- ※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
- ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口を記載。
- ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成28年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



将来負担比率及び有形固定資産減価償却率の組合せによる分析

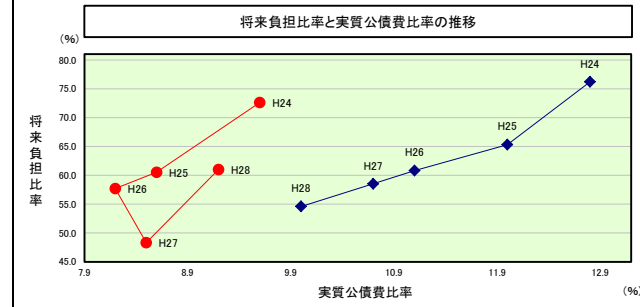


分析欄
将来負担比率、有形固定資産減価償却率ともに類似団体平均値を下回っている。老朽化した施設の建て替え等により有形固定資産減価償却率が減少する一方、建て替え費用に国庫補助金を活用したことや過疎対策事業債や合併特例事業債など基準財政需要額への算入率の高い地方債を活用したことで将来負担比率が平均値を下回ったと考えられる。

(参考)

		H24	H25	H26	H27	H28
当該団体値	将来負担比率				48.3	
	有形固定資産減価償却率				41.9	
類似団体内平均値	将来負担比率				58.5	
	有形固定資産減価償却率				49.4	

将来負担比率及び実質公債費比率の組合せによる分析



分析欄
合併前に借り入れた地方債(基準財政需要額への算入率が比較的低い)や一部事務組合が借り入れた地方債の償還額及び残高の減少により、将来負担比率・実質公債費比率ともに平成26年度まで減少している。
平成27年度以降、穴吹庁舎増築・改修事業債の元利償還金の増額等の影響により実質公債費比率は増加傾向にある。また将来負担比率についても、美馬地区統合小学校建設事業債の借入れ等による地方債現在高の増加や、地方債の償還額等に充当可能な基金残高の減少等により、平成28年度は前年度から数値が悪化した。

(参考)

		H24	H25	H26	H27	H28
当該団体値	将来負担比率	72.6	60.5	57.7	48.3	61.0
	実質公債費比率	9.6	8.6	8.2	8.5	9.2
類似団体内平均値	将来負担比率	76.2	65.3	60.8	58.5	54.6
	実質公債費比率	12.8	12.0	11.1	10.7	10.0

(12)-1市町村施設類型別ストック情報分析表①

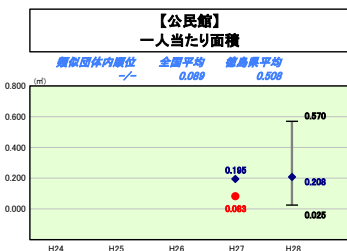
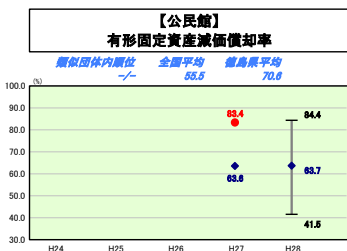
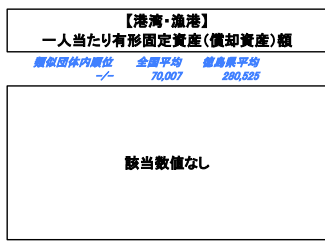
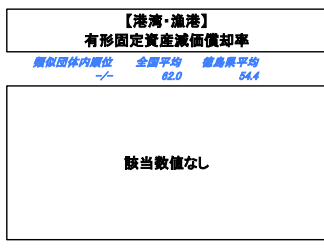
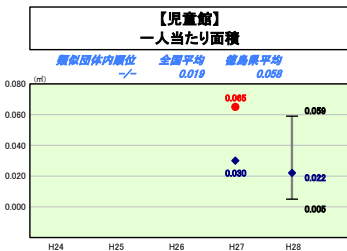
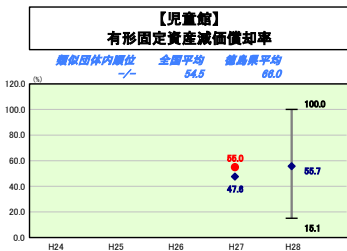
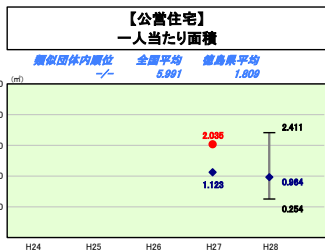
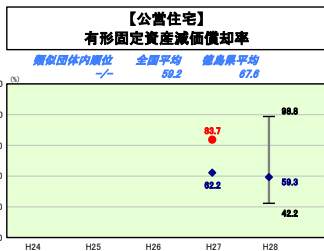
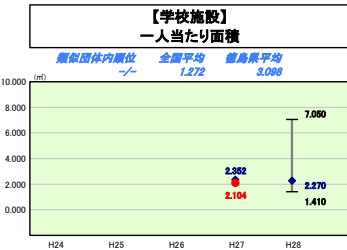
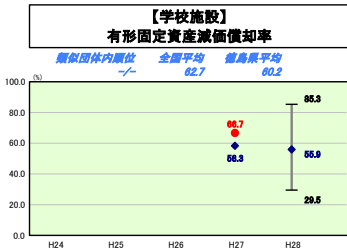
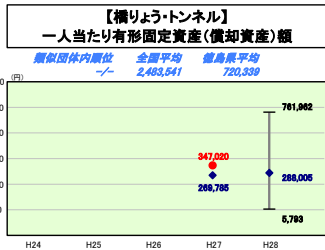
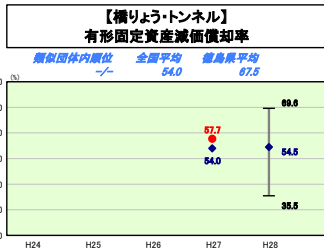
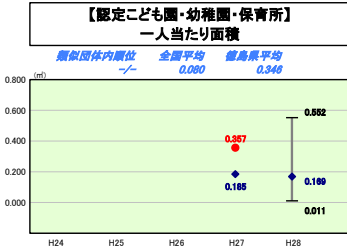
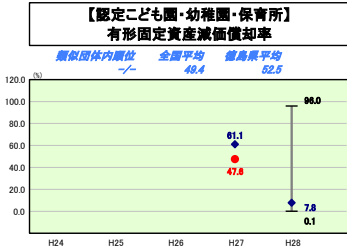
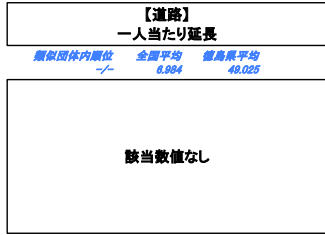
平成28年度

徳島県美馬市

人口	30,390	人(29.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	30,040	人(29.1.1現在)	通算実質赤字比率	-	%
面積	387.14	km ²	実質公債費比率	9.2	%
歳入総額	23,800,613	千円	将来負担比率	61.0	%
歳出総額	23,065,982	千円	市町村類型	H24 I-1 H25 I-1 H26 I-1	
実質収支	578,791	千円	(年度毎)	H27 I-1 H28 I-1	
標準財政規模	12,274,540	千円			
地方債残高	28,047,220	千円			



※ 平成30年1月1日時点で固定資産台帳を整備済みの団体について、数値を記載している。
 ※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と云う。
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成28年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成28年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



施設情報の分析
 有形固定資産減価償却率については、次のとおり。
 認定こども園・幼稚園・保育所: 幼保連携型認定こども園の整備により、類似団体平均値を下回っている。
 公営住宅及び公民館: 老朽化した施設が多く、類似団体平均値を上回っている。なお、公営住宅は老朽化が著しく、今後の入居が見込めないものから随時解体・撤去を行っているほか、公民館についても代替施設への機能移転が完了したものから解体・撤去を行うこととしている。
 児童館: 市内に2箇所ある同施設について、美馬地区統合小学校の建設に伴い放課後児童クラブが設置されることとなったため、平成28年度末をもって廃止した。

(12)-2市町村施設類型別ストック情報分析表②

平成28年度

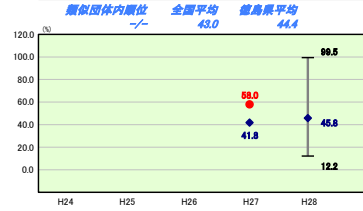
徳島県美馬市

人口	30,390	人(H29.1.1現在)	実収赤字比率	-	%
うち日本人	30,040	人(H29.1.1現在)	道徳実収赤字比率	-	%
面積	367.14	km ²	実収公費率	9.2	%
農入総額	23,809,613	千円	専業負担比率	61.0	%
農出総額	23,065,982	千円	市町村類型	H24 I-1 H25 I-1 H26 I-1	
実収収支	578,791	千円	(年度毎)	H27 I-1 H28 I-1	
標準財政規模	12,274,540	千円			
地方債調査高	26,947,220	千円			

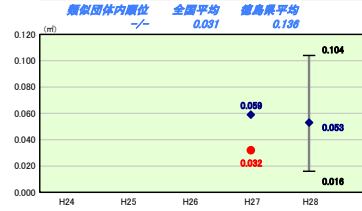


※ 平成30年1月1日時点で固定資産台帳を整備済みの団体について、数値を記載している。
 ※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成28年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成28年度決算の状況である。平成28年度決算が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

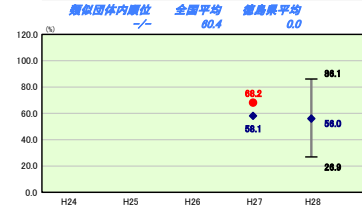
【図書館】
有形固定資産減価償却率



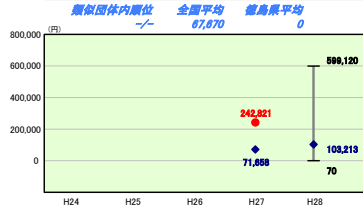
【図書館】
一人当たり面積



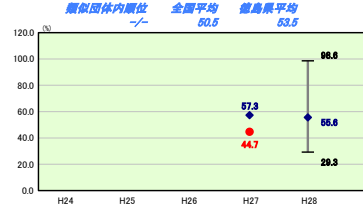
【一般廃棄物処理施設】
有形固定資産減価償却率



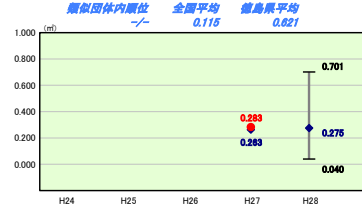
【一般廃棄物処理施設】
一人当たり有形固定資産(償却資産)額



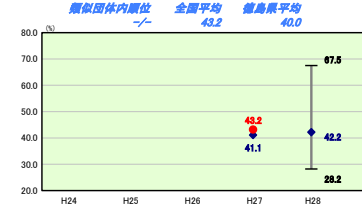
【体育館・プール】
有形固定資産減価償却率



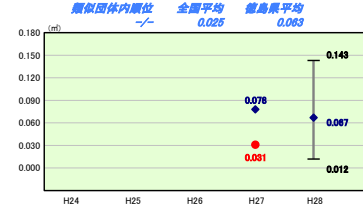
【体育館・プール】
一人当たり面積



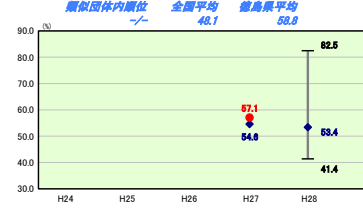
【保健センター・保健所】
有形固定資産減価償却率



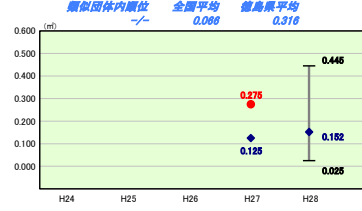
【保健センター・保健所】
一人当たり面積



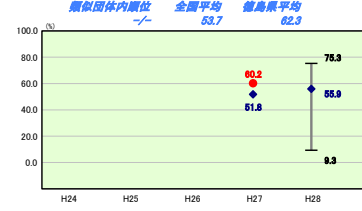
【福祉施設】
有形固定資産減価償却率



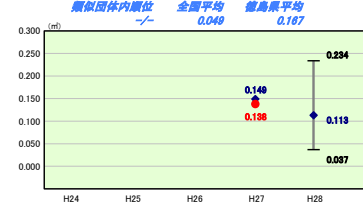
【福祉施設】
一人当たり面積



【消防施設】
有形固定資産減価償却率



【消防施設】
一人当たり面積



【市民会館】
有形固定資産減価償却率



【市民会館】
一人当たり面積



【庁舎】
有形固定資産減価償却率



【庁舎】
一人当たり面積



施設情報の分析値

市町村合併以降、更新のされていない施設については有形固定資産減価償却率が類似団体平均値を上回っている。類似団体平均値を下回っている項目についての分析は次のとおり。
 体育館・プール: 岩倉中学校屋内運動場、美馬地区統合小学校屋内運動場及びプールの建築により、類似団体平均値を下回っている。
 庁舎: 市役所庁舎一元化により、既存施設を次のとおり更新した。本庁舎一増築・改修、美馬庁舎一隣接する施設へ機能移転、木屋庁舎一近隣の旧中学校校舎を複合施設として改修し機能移転、脇町庁舎一近隣の商業施設を複合施設として改修し、機能移転(平成30年度の予定)